

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	Raise		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちの個性を尊重した支援ができている	SST（ソーシャルスキルトレーニング）を定期的を実施	支援記録の質を高めるための研修や振り返りの時間を設け次回の支援に活かせるようにしていく。
2	職員間の連携がよく、チームで対応している	役割分担を行いミーティングを行い日々の振り返るを行っている。	ミーティング時間や役割分担、連絡体制を整備し、よりスムーズに連携が行えるようにしていく。
3	安心できる環境作りと保護者との連携がスムーズで情報共有が頻繁に行われている	お子様と保護者様に安心して利用していただけるよう支援の様子や情報発信を行いながら、送迎時に利用時の様子や家庭での様子を共有できるよう努めています。	家庭との連携がよりスムーズに行えるよう交流会などを開催し情報共有ができる場面を増やしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員のICTスキルに差があり、タブレット活用支援に一部課題がある	職員のICT研修機会が限られており、活用スキルに差が出ている	研修機会やスキル習得の機会があれば積極的に参加や他職員に聞きやすい環境を整えていく。
2	支援のねらいや振り返りが日々の業務に埋もれてしまいがち	日々の支援業務が多忙で、記録や振り返りの時間が十分に確保できない	週に1回のミニミーティングで支援の振り返り時間を設けている
3			